

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 御津町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考				
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D 評価							
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果			満足度	補足	目標①	目標②
巡回・窓口相談指導事業	商工会の経営指導員等が積極的に事業所を訪問し、金融・財務に関する相談、税務申告の支援、労務管理等の経営全般にわたる指導を実施する。	【巡回窓口指導】 ・巡回窓口指導実企業数 206件 ・巡回窓口指導延件数 637件 ・課題解決提案件数 25件 ・経営革新承認件数 3件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 110.6 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 125.0 %)	得られた効果	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	今後も経営発達支援計画等の趣旨に沿い、小規模事業者の総合的な発達を図るため、将来展望醸成や、経営改善のための援助に注力する。
記帳継続指導	商工会職員が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	・指導対象者数33件 ・指導延日数167日 ・指導延回数346回	小規模事業者	指標	指導企業数 (達成度 113.8 %)	指標	指導延べ回数 (達成度 119.3 %)	得られた効果	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上を図り、引き続き指導を実施していく。
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な知識習得や時事的な問題について啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資する。	講習会開催回数及び受講予定者数 集団 2回 34人 個別 9回 26人 計 11回 60人	小規模事業者	指標	実施回数 (達成度 100.0 %)	指標	参加人数 (達成度 77.9 %)	得られた効果	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果	事業者への 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	小規模事業者が必要とするテーマに沿った講習会の開催に力を入れ、よりいっそう経営改善に資するものとする。
若手後継者等育成事業	(1) 次代を担う若手経営者・後継者セミナー講習会を開催し、経営知識向上と自社の経営強化を図る。 (2) 地域振興事業部員同士の交流を深め、各自の事業活動や地域経済の活性化につなげる。	(1) セミナー開催 1回 11人 (2) 地域振興事業 1回 200人	小規模事業者及び商工会青年部員	指標	参加人数 (達成度 73.3 %)	指標	イベント来場者数 (達成度 40.0 %)	得られた効果	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 C	調査結果	事業者への 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	今後も若手後継者が必要としており、かつ多くの参加が見込まれるテーマについてセミナー等を開催し、課題解決の一助となるよう努める。
祭典事業（イベント事業）	みとふれあいまつりを開催することにより、その集客力を活かして参加小規模事業者の販売活動を促進し、商工会のPRを図ると共に地域の総合的な振興を図る。	みとふれあいまつり 10月26日 出店社数 14社 来場者数 1,500人	小規模事業者	指標	出店者の満足度調査 (達成度 110.0 %)	指標	イベント来場者数 (達成度 %)	得られた効果	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 必要性 A	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	引き続き商工会の認知度アップと、地域貢献、商工業者の活性化に繋げる。
商工業振興事業（御津鐵工会）	御津鐵工会の活動をサポートすることにより、町内鉄工業者の活性化に資するとともに、施策情報を的確に提供し経営支援事業の円滑な推進を図る。併せて、セミナー等の開催を通じて知識技術の習得を促す。	・節分祭 5人 ・御津鐵工会研修会 5人	御津鐵工会員	指標	参加人数 (達成度 125.0 %)	指標	参加人数 (達成度 %)	得られた効果	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	引き続き活動支援を実施していく。
青年・女性部事業	イベントの実施により町民とふれあい、地域と関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与する。 また、部員相互のふれあい活動を実施し、異業種間の情報交換を行い経営力の向上を図る。	・視察研修 ・夏祭り事業 ・みとふれあいまつり出店 ・新年会 ・ミットナイトランタン事業	商工会青年部員	指標	部員の満足度調査 (達成度 142.9 %)	指標	参加人数 (達成度 %)	得られた効果	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	事業者への 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	地域貢献と地域とのふれあいを図るため、イベント事業を実施し、部員相互の交流からネットワーク作り展開していく。
労働保険事業	事務処理体制の脆弱な小規模事業者に代わり、労働保険事務代行することにより事務経費の軽減と労働保険補助金の受給等に寄与する。	労働保険事務組合としての労働保険に関する各種手続き ・委託事業所数 44件	御津町内の中小企業等	指標	委託事業所数 (達成度 93.6 %)	指標	委託事業所数 (達成度 %)	得られた効果	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果	事業者への 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	今後とも適正処理に努め、適用促進を図り委託事業主の負担に応える。
産業団体事業	産業団体事業に参画することにより、地域経済の発展に寄与し、小規模事業者の経済環境整備を改善する。	産業団体が開催する会議へ参加した。 ・参加回数 28回	小規模企業者	指標	参加回数 (達成度 93.3 %)	指標	参加回数 (達成度 %)	得られた効果	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果	事業者への 必要性 B	満足度 B	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	今後事業者への情報提供のツールとして、地域経済の発展のため、引き続き各産業団体への活動に参画する。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。